

第46回衆議院議員総選挙

投票・開票結果

●小選挙区選出議員選挙投票結果

投票区	投票所	有権者数	投票者数	投票率	前回投票率	比較
第1投票区	雄武町民センター	2,772	1,210	43.65%	58.15%	▲14.50%
第2投票区	幌内歴史と生活の家	246	150	60.98%	73.26%	▲12.28%
第3投票区	沢木住民センター	401	215	53.62%	73.44%	▲19.82%
第4投票区	音稲府地域住民センター	389	212	54.50%	65.21%	▲10.71%
第5投票区	中雄武集落センター	62	35	56.45%	62.69%	▲6.24%
第6投票区	共栄福祉館	73	52	71.23%	78.95%	▲7.72%
第7投票区	栄丘福祉館	75	46	61.33%	70.37%	▲9.04%
期日前投票	雄武町庁舎別館	—	700	—	—	—
	合計	4,018	2,620	65.21%	79.55%	▲14.34%

※第1投票区に在外選挙人を含む。

●比例代表選出議員選挙投票結果

投票区	投票所	有権者数	投票者数	投票率	前回投票率	比較
第1投票区	雄武町民センター	2,772	1,210	43.65%	58.11%	▲14.46%
第2投票区	幌内歴史と生活の家	246	150	60.98%	73.26%	▲12.28%
第3投票区	沢木住民センター	401	215	53.62%	73.44%	▲19.82%
第4投票区	音稲府地域住民センター	389	212	54.50%	65.21%	▲10.71%
第5投票区	中雄武集落センター	62	35	56.45%	62.69%	▲6.24%
第6投票区	共栄福祉館	73	52	71.23%	78.95%	▲7.72%
第7投票区	栄丘福祉館	75	46	61.33%	70.37%	▲9.04%
期日前投票	雄武町庁舎別館	—	699	—	—	—
	合計	4,018	2,619	65.18%	79.53%	▲14.35%

※第1投票区に在外選挙人を含む。

●小選挙区選出議員選挙開票結果

候補者氏名	党派	得票数
武部あらた	自由民主党	1,346
菅原まこと	日本共産党	223
山崎まや	民主党	260
松木けんこう	新党大地	711
合計		2,540

※候補者氏名は届出順による

●比例代表選出議員選挙開票結果

衆議院名簿届出政党等の名称	得票数
社会民主党	23
民主党	325
自由民主党	815
日本共産党	199
日本維新の会	212
公明党	213
みんなの党	123
幸福実現党	15
新党大地	565
日本未来の党	42
合計	2,532

※衆議院名簿届出政党等の名称は届出順による

第5期

雄武町総合計画

後期基本計画が答申、町議会特別委へ

本年度、策定を進めている第5期雄武町総合計画後期基本計画（平成25年度～29年度）が12月3日、町民27人で構成する総合計画策定審議会から答申されました。策定審議会は本年6月に発足、全体会議のほか、「総務・行財政（城地剛部会長）」「産業建設・環境（太田修一部会長）」「社会福祉・教育（田口洋史部会長）」の各専門部会に分かれて計画案を集中審議し、審議会としての意見を付して嘉島書会長と阿部正吉会長職務代理者から町長へ答申書が伝達されました。なお、本計画は12月議会に上程され、特別委員会を設置して継続審議が行われることとなりました。

各部会の主な付帯意見を紹介します。

■総務・行財政部会

- 津波以外の災害も想定した効果的な避難訓練の実施を。
- 地域ぐるみでの防犯・交通安全運動を強化しよう。
- 高度情報化が進展する中、情報格差の是正と情報教育を。
- いろいろな手段で町民と行政がともに考えるまちづくりを進めよう。
- 地域間交流を充実し、交流人口拡大のための施策展開を。
- 経常経費の削減など財政確保



→嘉島書会長（左）と阿部会長職務代理者（中央）が答申書を提出

対策で適切な財政水準をめざそう。



■社会福祉・教育部会

- 国保病院の医師および医療技術者の確保が最重要課題。
- 保健・医療・福祉部門が一体となり地域包括ケア推進を。
- 低年齢児や障がい児など多様な保育ニーズへの対応を。
- ボランティアの掘り起こしと育成を進めよう。
- 保険制度の安定化に向け特定健診や予防事業の強化を。
- 教育環境の向上と雄武高校への支援を充実しよう。
- スポーツ合宿の実現や町民ニーズを踏まえたスポーツ施設整備の研究に努めよう。



▼歴史史料を眠らせることなく効果的な展示を行おう。

■産業建設・環境部会



▼TPPの動向を注視し、農業経営体の強化を図ろう。

- ▼森林認証制度の推進で地域材の付加価値向上を図ろう。
- ▼植樹運動で水産資源を確保し、ブランド化や加工品開発のための支援策を。
- ▼買物環境向上や第一次産業の高次化を図るための商工業支援を進めよう。
- ▼地域資源を生かした観光推進のため体制づくりが必要。
- ▼地場産業や観光とリンクした社会資本整備を。
- ▼安定した上下水運営と浄化槽設置事業の推進を図ろう。
- ▼省エネルギー等による住宅の基本性能向上支援策を。